

[DATA]



有限会社メディカルマーチン

●千葉県東金市南上宿4-9

URL medicalmartin.com/

2000年設立。訪問介護、訪問入浴介護からスタートし、現在は千葉県東金市を中心に、居宅介護支援、通所介護、福祉用具貸与・販売、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅などのほか、重度訪問介護、児童発達支援、放課後等デイサービスなど高齢者介護・障害福祉の分野で幅広くサービスを展開。訪問マッサージや家事代行といった保険外サービスも手がける。今年7月からは、介護福祉士実務者研修の講座を開設。地域の介護人材育成にも積極的に取り組む

十川正啓

とかわ・まさひろ

有限会社メディカルマーチン
代表取締役

介護保険がスタートした2000年に、不動産営業から転身して介護事業を始めた有限会社メディカルマーチンの十川正啓代表取締役。地域の福祉サービスの充実に積極的に取り組む原動力とは、人材育成にも乗り出す理由とは――。事業にかける想いについて十川代表に話を聞いた。

(文／堀切孝治)

――介護事業を始められたきっかけを教えてください。

もともと地元の東金市で不動産営業をしていました。ちょうど介護保険制度がスタートしたときでしたし、少しでも地域のお役に立てる仕事がしたいと思い、介護の仕事を始めました。知り合いの不動産会社の2階の物置を借りしでの創業です。信用もお金もなく、ケアマネジャーに営業に行っても「儲からなかったらすぐにやめちゃうんでしょ?」と言われる始末。訪問介護・訪問入浴介護からスタートし、「何でもやります」と言っていたのですが、最初は

他所がやりたがらない早朝・深夜の仕事ばかり。でも、それをきっちりこなしていくうちに、少しずつ信頼してもらえるようになり、メディカルマーチンに頼めば何でもやってくれる」という評判を得るようになりました。

実は、小学生のときからしばらく父親と音信不通だったのですが、大人になってから再会し、会いに行く病院でおむつをした状態でした。自分が小さかった頃の強い父親のイメージしかなかったのが、人間、最期はこうなるんだ」と強く印象に残りました。一方で、誰かが面倒を看なければいけない」とも思いました。それが介護の仕事を選んだ理由かもしれません。

――次第に事業を拡大させていきますが、組織づくりについて意識的に取り組み始めたのはいつ頃ですか。

創業後10年くらいは、私も3人一組で訪問入浴の現場に出ています。現場に社長の私が行くところから、日中も預かってほしい」とか「こんなことに困っている」と相談を受けます。そんなお困り

ごとに応える形で事業を拡大させていきました。「うちのお父さんも社長が来てくれて本当に喜んでいて、ありがたうね」などと感謝され、充実感を覚えてもいたのですが、ふと「こうした言葉は本来は現場のスタッフが受けるべきものではないか」、「社長の私ばかり感謝されるのはおかしい」と思い始め、現場には出なくなりまして。

事業所も増え、すべてを自分で見ることはできなくなり、各責任者に委ねる必要も出てきました。組織づくりといっても、まだまだ小さな会社ですから大したことはやっていません。まず、「挨拶・返事・後片づけ」の3つの徹底から取り組みました。朝は向かい合って「おはようございます」と挨拶、呼ばれたらすぐに「はい」と返事、机の上を片付けてメモ帳とカレンダーだけにして帰りましょう、というルールをつくりました。難しいことではなく、まずやさしいことから始めよう、ということです。それができなかったら、いろいろなことを言ったところで何もできません。そうしたこ



社員の幸せを追求し 地域社会に貢献する企業になる

とがきちんと浸透しているかどうか、毎週責任者に報告してもらっています。

——会社経営で大切にされていることは何でしょう。

「人間の尊厳を大切にし、明るい心・感謝の心・親身の心でサポートします」という理念をもとに経営しています。こういう会社になりたいという気持ちレポート用紙10枚分くらい書き出して、ぎゅっと濃縮したものです。サービスを

提供するとき、どんなに疲れていても明るく笑顔で接しよう。ありがとうございますという気持ちを忘れずに仕事に取り組もう。そして、親の身になってお客様を見守ろう——という気持ちを言葉にしたものです。そのうえで、社員からは「この会社で働けて幸せです」、お客様からは「あなたに会えてよかった」と思ってもらえる、地域から必要とされる会社になっていこうと考えています。

——介護人材の育成にも力を入れておられますね。

社内の全介護スタッフに介護福祉士の資格を取ってもらおうと考えています。その布石として、株式会社ガネットさんの学校機能構築プロジェクト[※]の協力を得て今年7月から介護福祉士実務者研修の講座を開設しました。自社ですべて賄うよりも、外部の力を借りたほうが早いし合理的だと思えます。社内だけでなく外部の受講者

も受け入れています。現在、社内6人、社外4人が受講しています。わが社のスタッフのレベルアップはもちろんですが、地域の人材の底上げにも貢献したいと考えています。

——今後の事業展開について教えてください。

高齢者、障害者だけでなく、健常者も一緒になって身体を動かして楽しめる場をつくり、地域の方々に集まってもらえるようにしていきたいです。また、医師と連携して医療的なサービスも提供していきたいと考えています。

[※]介護施設の中に介護系福祉学校を導入する株式会社ガネットの社会貢献プロジェクト。教育設計・採用・定着・ブランディングで介護事業者をサポートする

Profile

1970年、千葉県山武市生まれ。高校卒業後働き始め、千葉県東金市で不動産営業に携わる。2000年、30歳のとき有限会社メディカルマーチンを設立し、介護事業に参入

座右の銘

士たるものの貴ぶところは、
徳であって才ではなく、
行動であって学識ではない

吉田松陰